

㊦強さ ㊧真面目さが光る ㊨インターナショナルな感覚をもった ㊩知的集団

「主体性をもって様々なことに挑戦でき、自己の可能性を広げられる学校」

下妻一高 グラウンドデザイン

育成を目指す資質・能力に関する方針 (グラデュエーション・ポリシー)

校訓に掲げる校規五章及び綱領三徳目を踏まえ、地域社会の要請や生徒の実態に基づき、129年の歴史と伝統を継承しつつ、新たな校風を確立し、社会に貢献できる知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな人材の育成

- (1) 高い理想と旺盛な探究心を持って学習に精励する生徒
- (2) 集団の規則を遵守し、確固たる責任感をもって自律的に行動する生徒
- (3) 心身を鍛錬し、強靱不屈の精神をもって、不断に前進する生徒
- (4) 本校の伝統的精神を生かし、愛校心を持った全人的な生徒

教育課程の編成及び実施に関する方針 (カリキュラム・ポリシー)

- (1) 生徒が能動的学習者となるような、教育内容の充実と指導方法の工夫改善
- (2) 生徒一人一人に合った高いレベルでの進路希望の実現
- (3) 各種学校行事及び部活動の充実
- (4) 安全教育、健康教育、人権教育、心の教育、主権者教育、道徳教育、情報モラル教育による豊かな人間性の育成

入学者の受入れに関する方針 (アドミッション・ポリシー)

- (1) 本学の学びに対する興味関心が旺盛で、深く探究しようとする強い意欲のある生徒
- (2) グローバル化する社会の様々な事象に関心があり、英語等の言語習得及び異文化理解に積極的に関わろうとする生徒
- (3) 自分の進路実現に向かい、挫折や失敗を恐れず、主体的に努力を継続することができる生徒
- (4) 学校行事、生徒会活動、部活動などにリーダーシップをもって積極的に取り組む意欲のある生徒

2026年 重点目標

- (1) 探究的な学びの推進・・・アントレプレナーシップ教育の推進、デジタルを活用した共働的・探究的な学び
- (2) 授業改善による学力の向上と進路指導の充実・・・確かな学力の育成、指導と評価の一体化
- (3) 特別活動の活性化と健全な心身の育成・・・自主的な学校行事、部活動への参加
- (4) 人間尊重の精神の寛容と規律ある生活習慣の確立・・・相手の立場になって行動できる人間の育成
- (5) 環境美化を通じた心の教育・・・環境美化に主体的に取り組む態度の育成
- (6) 広報活動の推進と地域との連携強化・・・ホームページやSNS等による積極的な情報発信
- (7) いじめの未然防止、早期発見、早期解消の確立・・・生徒のささいな変化を見逃さない
- (8) 教職員の健康保持・・・デジタルを活用した働き方改革の推進

学校教育目標

- 「文武不岐」実践のもと、知・徳・体を兼ね備えた人間性豊かな生徒の育成
- グローバルで活躍できる「アントレプレナーシップ」をもった生徒の育成

豊かな人間性

命の重みを知り共生の精神を養う。環境美化に努める。
(為桜祭・修学旅行・IGP・外部講話・野球応援等)

健康・体力

自己管理能力を高め、体力向上を図る。
(定期戦・踏破会・為桜オリンピック・部活動等)

確かな学力 (資質・能力の育成)

何ができるようになるか		何が身に付いたか
[1] 知識 技能	①知力・学力 学ぶべき内容を理解し、活用する力 ②情報収集力 世の中の変化を能動的に収集する力	○指導と評価の一体化 (教師の指導改善・生徒の学習改善) ○生徒の振り返り学習を推進し、次の学習に向かっていく力を評価する。
[2] 思考力 判断力 表現力	③課題発見力 学習活動を追求し、解決すべき課題を見出す力 ④分析力 課題の背景や要因を多角的な視点から捉え、意味や価値を見いだす力 ⑤論理力 意見・考えを筋道立てて整理し、まとめる力 ⑥発信力 自分の考えを周囲の人に積極的に伝える力	
[3] 学びに向かう力	⑦連携力 他者を尊重し、協力して活動する力 ⑧自己管理能力 学習習慣の確立などの自己管理能力 ⑨行動力 目標達成に向けて能動的に行動する力	

自己実現力

何を学ぶか	どのように学ぶか	生徒の発達をどのように支援するか
○授業第一主義(予習・授業・復習) ○多様な進路選択が可能なカリキュラム ○文理に偏らない幅広い素養の定着 ○論理的思考を育成する授業	○主体的・対話的で深い学び ○デジタルを活用した協働学習・個別学習・反転学習 ○探究を軸とした課題解決型学習	○個別指導の計画 ○チーム対応 (教師・SC・家庭・外部機関)

実施するために何が必要か

授業改善、指導法研修(校内・校外)、授業相互参観、教科連携、学びの保障、
教育委員会-家庭-地域-教育産業等との連携、生徒と対話する時間の確保(面談)、PTA活動、同窓会との連携

安心・安全

いじめ・体罰の根絶、自己防衛能力(交通安全・薬物乱用防止)・情報モラルの向上、施設・設備点検、校内美化、感染症への対応

開かれた学校づくり

校外活動、情報公開(HPやSNS等で組織・個人が発信力を高める)、小・中・高・大連携、学校公開・説明会